

リソルの森、グランピング拡充。湖畔をイメージしたテントキャビンエリアをオープン

2021年7月17日 オープン

2021年4月27日 予約受付開始



リソルの森は、湖畔をイメージしたテントキャビンエリア「Glamping Area 水-MIZU-」をオープンする！

体験型リゾート施設「Sport & Do Resort リソルの森」(千葉県長柄町)は、グランピングエリア「グランヴォー スパ ヴィレッジ」を拡張し、湖畔をイメージしたテントキャビンエリア「Glamping Area 水-MIZU-」を7月17日にオープンする。4月27日から公式 Web サイトで予約を受け付けている。

新エリアは、施設内のリゾートプール「ラク・レマンプール」を臨む水辺に位置し、夏にはナイトプールや花火も楽しめる。

宿泊タイプは2種類で、約20m²のテントに約20m²のアウトドアスペースを併設した「テントキャビン」が8張。また、約20m²のテント2つに約30m²のアウトドアスペースが併設されたコネクティングタイプの「テントキャビンプレミアム」2張を用意している。

テントキャビンは4名まで、テントキャビンプレミアムは6名まで宿泊可能。どちらもプライベートのデッキテラスでBBQが行なえる。料金はテントキャビンが2万8400円～、テントキャビンプレミアムが3万600円～。

宿泊者は、露天風呂付き天然温泉「紅葉乃湯」や各種体験プログラムも利用可能。なお、新エリアの誕生に伴い、既存のグランピングエリアを「Glamping Area 森-MORI-」に改名する。

「Sport & Do Resort リソルの森」概要

所在地：千葉県長生郡長柄町上野 521-4

アクセス：

[クルマ]千葉外房有料道路 板倉 IC から約5分、圏央道 茂原長柄スマート IC から約5分

[電車]JR 外房線 菅田駅南口から無料シャトルバスで約20分

集落を丸ごと古民家に再生！グランピング×古民家×地域交流の場「glaminka」とは？

空き家や農業の人手不足などの問題を抱える「里山」の人々。一方、里山体験してみたい、興味があるという「街中」の人々。双方の人々のつながりを作れば“Win-Win”の関係が築けるのでは？ そんな発想から始まったのが「さとまちガイドラボ」という取り組みだ。【写真】「glaminka SAYO 集落」の様子など ラジオ番組『週明けクマチャンネル』（ラジオ関西）3月15日の放送では、さとまちガイドラボ事務局の平櫛さんと、兵庫県地域創生局の木元さん、そして、株式会社 glaminka（グラミンカ）代表兼クリエイティブディレクターの大野さんがゲストとして出演した。大野さんは、兵庫県佐用町の地域課題の解決や地域資源の活用を目指すビジネスプランのコンテスト、「さよう星降る町のビジネスプランコンテスト」で、最優秀賞を受賞したクリエイティブディレクター。前職は神戸市で小学校教員をしていたが、友人とともに「笑顔が生まれる場所づくりをしたい」という思いのもと、共同経営で株式会社 glaminka を創業。コンセプトとなったのは、グランピングと古民家。2018年に神河町で1棟をオープンした後、佐用町で廃村となった集落の再生も手掛けたという。「glaminka SAYO 集落」は、1棟貸し切りタイプが計4棟あり、中心には地域交流を目的とした交流棟が存在する。薪ストーブのそばでくつろいだり、川で遊んだり、夜には美しい星空を眺めたりと、里山の魅力をたっぷり楽しめる空間だ。食事はすべて自炊スタイルとなっており、囲炉裏を使って室内バーベキュー（BBQ）も可能。時々、鹿の鳴き声も聞こえてくるようで、街で暮らしていればできないような体験ができるだろう。建物の雰囲気はモダンかつ、どこか懐かしさを感じさせるあたたかな内装。室内にいながら、外の自然を感じられる大きな窓や、広々とした空間が特徴になっている。「今回の集落再生には、少し変わった点があるんです。それは、文字通り“自分たちの手”で作り上げたということ。工務店に建設依頼して、出来上がりを待つのではなく、30名の仲間とともに集落に住み込み、半年かけて皆でコツコツ作り上げたんです。ほとんどが素人でしたが、京都・神戸・福岡・岡山・東京から大工の方も来てくれて、毎日色んなことを教えてもらいながら、今の glaminka を作りました」（大野さん） この取り組みについて、木元さんは「このように、いろんな分野の人が参画することで、様々な形の地域再生ができますので、こういった取り組みをどんどん広げていきたいですね」とコメント。里山の中で自然に触れ合え

「glaminka SAYO 集落」を利用したい方は、公式ホームページから予約が可能。神河町にある一棟貸切

古民家宿「glaminka KAMIKAWA」は、宿泊の他、日帰り BBQ の予約も受け付けている。「さとまちガイドラボ」は、クマガイタツロウも登録している。ぜひ、あなたも里山を体験してみたいはかがらうか。



さとまちガイドラボ

Sato-Machi Guide Lab

ひょうご関係人口案内所 <https://www.satomachi-guide-lab.com/>

関東にプール付グランピング誕生『EAST COAST FINE GLAMPING 茨城ひたちなか』

都心から 90 分、絶景ネモフィラで知られる「国営ひたち海浜公園」まで車で 5 分のプール付グランピングリゾートで施設内アクティビティと周辺観光の両方を心ゆくまで楽しめます。



2021 年 4 月 29 日、ひたち海浜公園至近にグランピングリゾート『EAST COAST FINE GLAMPING 茨城ひたちなか』(所在地:茨城県ひたちなか市阿字ヶ浦町 442)がオープンします。

同事業は全国でグランピングの設計・施工を手掛けてきたドリームガーデン株式会社の新会社、FINE GLAMPING 株式会社が全国展開する新事業「FINE GLAMPING」の第一弾グランピングリゾートです。

◆『EAST COAST FINE GLAMPING 茨城ひたちなか』公式サイト

<http://www.fineglamping.com>

◆オープニングスケジュール

2021 年 4 月 29 日 プレオープン 宿泊開始

2021 年 6 月 6 日 グランドオープン 記念セレモニー

◆『EAST COAST FINE GLAMPING 茨城ひたちなか』のコンセプト

関東にも自然や海を感じられる場所がたくさんあることを知ってほしい、近場でお洒落なリゾート空間を体験してほしい。その思いからプール付きのグランピングリゾートをオープン致します。

ホテルステイの快適さとキャンプのワクワク感、その両方を FINE～楽しむ～グランピングリゾート。それが『EAST COAST FINE GLAMPING 茨城ひたちなか』です。

◆『EAST COAST FINE GLAMPING 茨城ひたちなか』の特長

グランピングリゾートの目の前は阿字ヶ浦海岸オーシャンビュー。

全国でプールの設計・施工を手掛けてきたドリームガーデン株式会社のノウハウを活かし、関東のグランピングリゾートでは初となる温水仕様のプールを実現させました。

施設内で楽しめるアクティビティはもちろんのこと、芝刈り用ロボットやプール用お掃除ロボットの導入、ゲスト専用の Yogibo の提供など、グランピングリゾートを FINE～楽しむ～仕掛けを随所に取り入れています。

「国営ひたち海浜公園」「アクアワールド茨城県大洗水族館」「袋田の滝」等、北関東最大級の観光スポットの数々へのアクセスの良さも『EAST COAST FINE GLAMPING 茨城ひたちなか』グランピングリゾートの大きな魅力です。

また企業の福利厚生施設やチームビルディングなどの企業研修、イベントスペースとしてもご利用可能です。宿泊以外のウェディング 2 次会やパーティー会場等としても活用していただけます。

ステイするだけでなく、多角的に FINE～楽しむ～ことができるのが『EAST COAST FINE GLAMPING 茨城ひたちなか』の最大の特長です。



◆客室紹介

最上位ランクの高級グランピングテントが客室(全 6 棟)となります。

スイートルーム仕様の客室には最高級寝具「Sealy」のベッドも定員分完備されているので、旅の疲れをしっかりと癒やすことが可能です。

全客室にアウトドアダイニングが併設されています。時間にとらわれず家族や仲間と心に残るディナータイムをお過ごしください。

◆事業の背景

「素敵な自然がある森や林にグランピングリゾートを建設する。宿泊と飲食が一体になり、まだ発見されていない地域の魅力を多くの人に発信していきたい」という弊社代表田村大の思いが、茨城県の「ひたちなか大洗リゾート構想」の誘致施設として実を結びました。

地域の皆様と協力しあって「茨城県・ひたちなか大洗地区」をより魅力あるリゾートへと発展させるお手伝いのできたら、と考えています。

◆ひたちなか大洗リゾート構想の策定についての参考ページ

<https://www.pref.ibaraki.jp/kikaku/chikei/hitachinaka/resortkousou.html>

◆グランピング施設設計・施工実績

栃木県 紫塚ゴルフクラブ内グランピング「KAKUREGA」

栃木県 芳賀ファーム&グランピング

◆今後の開業予定

沖縄県本島・沖縄県宮古島・埼玉県長瀬・群馬県沼田他全国 10ヶ所に展開予定

◆施設概要

開業日:2021年4月29日

施設名:『EAST COAST FINE GLAMPING 茨城ひたちなか』

所在地:茨城県ひたちなか阿字ヶ浦町 442

交通:【車】常磐自動車「ひたち海浜公園 IC」より約 5 分

【電車】ひたちなか海浜鉄道湊線「阿字ヶ浦駅」より徒歩 7 分

客室:グランピングテント(定員 4 名)6 室

事業主:FINE GLAMPING 株式会社

公式サイト:<http://www.fineglamping.com>

Instagram:<https://www.instagram.com/fineglamping>

予約方法:ご予約は公式サイトまたは各旅行宿泊予約サイトで承ります。

※当施設では、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を徹底した運営に努めています。安全にグランピングリゾートを楽しんでいただくため携帯用オゾン発生装置も導入予定です。